

防汚性・清掃性を高める最新機能を追加し、デザインも新たにモデルチェンジ

## ウォシュレット<sup>※</sup>一体形便器 新「GG」／新「GG-800」

2014年5月1日(木)発売

～「プレミスト」「お掃除リフト」を新搭載～

※「ウォシュレット」はTOTO株式会社の登録商標です

TOTOは、タンク式トイレで4.8L洗浄を実現したウォシュレット一体形便器「GG」シリーズに**防汚性・清掃性を高める最新機能を追加し、デザインも新たにモデルチェンジした、新「GG」および新「GG-800」を2014年5月1日(木)に発売します。**

新「GG」と新「GG-800」では、便座に座ると自動で水のミストを便器ボウル面にふきつける「**プレミスト**」を新搭載し、TOTO独自の技術「セフィオンテクト」との相乗効果で、さらに汚れを付きにくく、落ちやすくします。また、ウォシュレットの前方を持ち上げる「**お掃除リフト**」機能を GG シリーズにも搭載し、便器とのすき間の清掃性が向上しています。

新「GG」は、タンク式ながらタンクの高さをおさえた**ローシルエットデザイン**を継承し、タンク部のデザインを改良しました。

手洗器付きタイプの新「GG-800」は、好評をいただいている「**深ひろボウル**」と、子供からお年寄りまで使いやすい高さ800mmはそのままに、防汚性の高い樹脂を手洗器本体にも採用。樹脂が汚れをはじくため、汚れを簡単に拭き取れます。



写真:GG

希望小売価格(税抜):¥230,000～314,000



写真:GG-800

希望小売価格(税抜):¥235,000～319,000

上記写真の高解像度データをご用意しています。

下記 URL より TOTO ホームページの「ニュースリリース」へアクセスいただき、

当該ニュースリリースページよりダウンロードいただけます。 <http://www.toto.co.jp/press/>

### 【主な特長:GG/ GG-800 共通】

1. 清掃性
  - ①<新搭載>「プレミスト」で、便器ボウル面に汚れがさらに付きにくい。
  - ②<新搭載>「お掃除リフト」で、便器とウォシュレットのすき間の清掃性向上。
  - ③「防汚性の高い樹脂」をノズルだけでなく、便座・本体カバー・手洗器(GG-800のみ)にも新たに採用。
  - ④「フチなし形状」便器で、汚れをひと拭きで落としやすい。
2. 節水性
 

タンク式で大洗浄 4.8L の超節水。小洗浄 3.6L にくわえて「eco小洗浄」3.4L でさらなる節水。

【主な特長:GG】コンパクト&ローシルエット タンクの高さをおさえた、コンパクトなローシルエットデザイン。

【主な特長:GG-800】「深ひろボウル」水はねしにくく、身長に関係なく使いやすい高さ。

## 希望小売価格

ウォシュレット一体形便器 GG: ¥230,000～¥314,000(税抜)

ウォシュレット一体形便器 GG-800: ¥235,000～¥319,000(税抜)

## 商品の主な特徴

### 1 防汚性・清掃性

#### 1-1 「プレミスト」

新搭載

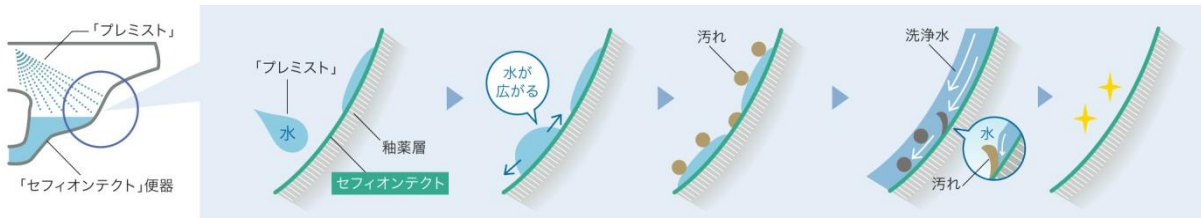
便座に座ると、自動で便器にミスト状の水をふきつけます。便器表面の「セフィオンテクト」には水に馴染みやすい性質(親水性)があるので、ふきかけた水が広がって便器表面に水のクッションをつくり、汚れを付きにくくします。

「セフィオンテクト」は便器表面の凹凸をツルツルにして汚れの付着力を弱め、理想的な自浄力を実現するTOTO独自の技術です。「プレミスト」と「セフィオンテクト」との相乗効果で、さらに汚れが付きにくく、落ちやすくなります。



画像はイメージです

#### 「プレミスト」と「セフィオンテクト」便器の相乗効果



1回のプレミストに使用する水は、約20cc。

セフィオンテクトは水に馴染みやすい性質(親水性)があるので、プレミストの細かい水がセフィオンテクトに付くと、水が表面に広がって汚れが付着しにくくなります。

さらに、洗浄時には汚れの下に水が入り込み、汚れをうかせて落ちやすくします。

#### 1-2 「お掃除リフト」

新搭載

サイドのレバーを引き出して下側に回すと、ウォシュレット前方部が持ち上がるリフト機構をGGシリーズにも新搭載。ウォシュレット本体と便器部のすき間の清掃がしやすくなります。

「お掃除リフト」は、2009年に発売した「ネオレスト ハイブリッドシリーズ」より、ウォシュレット一体形便器に順次搭載している機能です。



### 1-3 「防汚性の高い樹脂」 採用範囲拡大



樹脂自体が汚れをはじく「防汚性の高い樹脂」を、ノズルに加えて、便座・本体カバーにも採用。GG-800では、「深ひろボウル」を含む手洗器本体にも採用しています。汚れを簡単に落とせるので、掃除の手間が省け、きれいを長く保てます。

### 1-4 「フチなし形状」便器

汚れがたまりやすい便器のフチ裏をなくした、TOTO独自の「フチなし形状」。便器の前も後ろもフチがないので、汚れをひと拭きで落としやすく、清掃性が大きく向上しています。2010年発売のGGおよびGG-800より継承している便器形状です。



## 2 デザイン

### 2-1 コンパクト&ローシルエットデザイン(GG)

タンク式でありながらローシルエットデザインを実現した2010年発売のGGのデザインコンセプトはそのままに、便座サイズの改良やタンク部形状の見直しを図りました。新「GG」では座り心地が向上(GG-800も同様)し、タンク部はよりすっきりと見えるデザインになっています。



### 2-2 「<sup>ふか</sup>深ひろボウル」(GG-800)

2010年発売のGG-800より好評をいただいているTOTO独自の深くて広い「深ひろボウル」。手が当たりにくく、水はねもしにくいいため、快適に手洗いができます。また高さが800mmなので、子供からお年寄りまで、多くの方が楽な姿勢で手洗いできます。

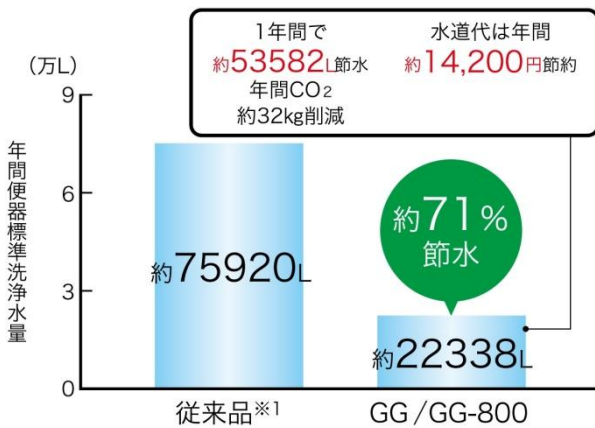


### 3 節水性

#### 3-1 超節水の「4.8L洗浄」

タンク式でありながら、少ない水でもしっかり洗い流す「トルネード洗浄」や汚れの付着を弱める「セフィオンテクト」など、TOTO 独自の技術を複合させることで、4.8L 洗浄を実現。従来の13L 洗浄<sup>※1</sup>の便器に比べて約71%の節水となります。2010 年発売のGG/ GG-800から継承している節水洗浄です。

※1: 1987~2001 年商品 (C720R)



従来品<sup>※1</sup>と新「GG」および新「GG-800」との  
洗浄水の年間使用量の比較

#### 〈試算条件〉

- ・洗浄水使用量 従来品<sup>※1</sup>=13L/回(大小共通)  
GG/GG-800=大 4.8L/回、小 3.6L (3.4L<sup>※2</sup>)/回
- ・使用人数 4 人家族(男 2 人・女 2 人)
- ・便器使用回数 (大 1 回+小 3 回)/人・日<sup>※3</sup>
- ・水道料金 265 円[税込]/m<sup>3</sup><sup>※4</sup>

※1: 1987~2001 年商品 (C720R)

※2: eco 小ボタン使用時、男子小用時(立ち姿勢)のオート便器洗浄 (GG2・GG2-800・GG1・GG1-800 は除く)のみ。

※3: 「省エネ・防犯住宅推進アプローチブック」より

※4: 東京都水道局 (20A・30m<sup>3</sup>/月・上下水道含む)より

#### 3-2 「eco 小洗浄」

大洗浄4.8L、小洗浄3.6Lに加えて、男子小用時や清掃時などトイレットペーパーを流さないときに、「小」よりさらに少ない 3.4L で洗浄できる「eco 小洗浄」。

0.2L の差でも、1 日 6 回の男子小用時に「eco 小洗浄」を使うと、小洗浄使用に比べて、年間でペットボトル(2L)約 219 本分も節水できます。

